

小牧市民病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名（研究番号）	肺腺癌に対する初回治療としてのカルボプラチン+ペメトレキセド+ペムブロリズマブ併用療法の治療効果と TTF-1 発現の関連性（241004）
当院の研究責任者（所属）	水谷 貴樹（薬局）
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	切除不能な進行・再発肺腺癌において、甲状腺転写因子（thyroid transcription factor-1：以下 TTF-1）発現の有無はペメトレキセド（以下 PEM）を用いた治療の予後予測因子になる可能性が報告されていますが、初回治療におけるカルボプラチン（以下 CBDCA）+PEM+ペムブロリズマブ（以下 PMB）併用療法の治療効果と TTF-1 発現の関連性については明らかになっていません。そこで今回、TTF-1 発現の有無と肺腺癌に対する初回治療としての CBDCA+PEM+PMB 併用療法の治療効果の関連性について調査します。
調査データ該当期間	2020年1月1日から2024年3月31日まで
研究の方法 （使用する試料等）	●対象となる患者さん 2020年1月～2021年12月までに当院で進行・再発肺腺癌に対して初回治療として CBDCA+PEM+PMB 併用療法を開始した患者を対象とします。 ●利用する情報 無増悪生存期間（以下 PFS）及び全生存期間（以下 OS）などについて電子カルテより後方視的に調査し、TTF-1 発現の有無で比較検討します。最終データカットオフは2024年3月末とします。
試料／情報の他の研究機関への提供および提供方法	該当なし
個人情報の取り扱い	この調査から得られた情報を肺癌治療の発展にフィードバックしたいと考えています。具体的には、学会での発表や論文への投稿になります。一方、調査した結果は個人のものとしてではなく、集団の平均としての情報が使用されます。そのため、個人を特定できるような情報が公表されることはありません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	愛知県小牧市常普請 1-20 小牧市民病院 電話：(0568) 76-4131 担当者：統括主任薬剤師 水谷 貴樹
備考	本研究への参加は自由です。この研究への参加を断った場合や、参加に同意され、研究が開始された後に参加を取りやめることとなった場合においても、患者様は一切不利益を被ることはありません。また、研究への参加を同意した場合であっても、随時撤回することができます。